

基盤部門と普及部門の連携強化に向けた取り組みについて ～暗渠排水施工現地見学会及び意見交換会の開催～

令和元年(2019年)10月29日、基盤部門と普及部門の連携強化に向けた取り組みとして、農村振興課と農業改良普及センター本所で現地見学会、意見交換会を行いました。

はじめに、上ノ国町天の川地区の暗渠排水施工現場を見学しました。実施地区担当者から地区概要、暗渠排水の構造、施工工程等について説明がありました。

また、実施地区担当者から暗渠管や水こうの仕組み、疎水材(火山れき)について、実際に資材サンプルを用いて説明がありました。普段は地中に埋まっていた見ることのできない暗渠管や疎水材(火山れき)を見ることができました。

施工現場で次第に天候が悪化してきたため、短い見学時間でしたが、暗渠排水に興味を持ってもらうことができました。



疎水材(火山れき)についての説明



水こうの仕組みについての説明

現地見学の後、振興局へ移動し意見交換会を開催しました。

意見交換会では、令和元年度(2019年度)業務内容について、農村振興課からは管内概要を用いて調査計画地区、実施地区の説明を担当者が行い、普及センターから令和元年度(2019年度)活動計画について説明を行いました。

その後「サブソイラーは暗渠に影響はないのか」、「檜山の高収益作物はなにか」といった質問のほか、「サヤエンドウほ場にも暗渠入れてもらいたい」といった意見や情報提供等がありました。

最後は、このような意見交換会を今後も定期的に実施し基盤部門と普及部門の連携強化を図り、地域の農業生産性の維持・向上と担い手の体質強化・支援を確認して閉会しました。

